WEEKLY REPORT 第1014回 平成24年3月29日号

佐世保中央ロータリークラブ週報

第2740地区 佐世保中央ロータリークラブ 創立：1990年9月29日 認証：1990年10月22日

■事務局住所：〒857-0872長崎県佐世保市上京町3-2セントラルホテル佐世保419号室 TEL.0956-25-5595 FAX.0956-25-3445 Mail.chuo-rc@theia.ocn.ne.jp

会 長：田代 博之／副会長：富永 博美／幹 事：八重野 一洋

2011~2012 年度クラブスローガン

念ずれば花ひらく
楽しもうロータリー

国際ロータリー 2011~2012 年度テーマ

こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

本日の出席率７２．０９%：会員数４３名・出席３０名・欠席１２名・出席規定免除会員（１） １名・ビジター０名
前々回の修正出席率１００%：出席３４名・メークアップ８名・出席規定免除会員（１） １名

会長挨拶・田代 博之君



皆さんこんにちは。暖かい日、寒い日が交互に来る。まさに三寒四温の今日この頃ですが、体調はいかがでしょうか。しかし少しずつ暖かくなってきています。釜山蓮山ＲＣ公式訪問の時、釜山のさくらは満開ではないかと思います。

先週私の家内が、歯の矯正の金具が取れていることを気付かず、一週間過ぎとうとう我慢が出来なくなって私の方から取れていることを言ったという話をしました。私のことをまったく見ていないということです。今週は私の妻シリーズ第２弾を話したいと思います。例会の次の日７時過ぎに家内から何時に帰ってくるかと電話が掛かってきました。ちょっとおかしいと思いすぐ帰ると返事をして帰りました。帰ったらちょっと外に食事に行かないかというので、素直にすぐハイと返事をして焼き鳥屋さん行きました。素直に付いて行ったせいか、会話は普通の会話で何も変わったことはありませんでした。ただ酔っていることは分かりました。ラーメンを食べて帰る途中指山さんの事務所の前、一休さんの食堂を曲がるときに家内がつるっとすべってしまいました。家に帰ると具合が悪そうにしているのに風呂に入るというのでちょっと心配で私も一緒にはいりました。時間も遅くなったので私はすぐ寝ましたが、娘がお母さんの頭が切れて血が出ていると言ってきました。少し深く切っているように見えましたが、眠たかったので娘に頼むとお願いして寝てしまいました。娘は総合病院に連れて行き診てもらったようです。頭を深く切っており、当直の先生が耳鼻咽喉科の先生で縫ってはくれましたが、翌日きちんとＣＴを撮った方がいいと言われて帰ってきました。翌日病院に行くとＣＴは問題なかったそうですが、耳鼻咽喉科の先生で縫い方は滅茶苦茶だったそうです。我家は４世代家族ですので、かなりストレスが溜まっていたようです。

今日ＰＥＴＳの報告が四元エレクト会長からありますが、去年の３月１２日のＰＥＴＳを昨日のことのように思い出します。丁度東北大震災の翌日で一日中テレビ放送があっている時でした。ＩＭを『復興と支援』ということで開催したことに因縁を感じます。そしていろんな縁を生かすことによってこのＩＭが成功したのではないかと思います。

成功の法則その３６
小才は、縁に出合って縁に気づかず
中才は、縁に気づいて縁を生かさず
大才は 、袖すり合った縁をも生かす 柳生家家訓

今回成功の要因の講師、パネラー、すべて縁を生かした結果だと思いました。

Report 幹事報告・八重野 一洋君

１．例会変更
佐世保ロータリークラブ
４月 ４日（水）１２：３０→１８：３０～
アイトワ 観桜例会の為

２．来 信
・国際ロータリー
国際大会信任状証明書

・ガバナー事務所
神崎ＲＣ事務局連絡先変更のお知らせ
４月より 佐賀県神埼市神崎町本掘 3258-1
ＨＡＲＡ保険企画内
電話、FAX、E-mail は変更無し

・有田ロータリークラブ
創立５０周年記念誌の送付

・佐世保ロータリークラブ
2012～2013 年度佐世保市内８ＲＣ会長・幹事会議事録

・（公財）佐世保地域文化事業団
アルカＳＡＳＥＢＯ情報誌「コンパス春号」

３．伝達・通信
・４／７地区大会 昼食の件
・４／５第１０回理事会を開催します。

週報制作：出席・会報委員会／芥川 浩一郎、西村 浩輝、四元 清安、浅野 訓一、後田 明子、馬場 貴博

委員会報告

前田 眞澄２０１２－１３年度幹事報告

本日、次年度の委員会配属（組織図表）を配布しております。今月開催されました、第５回被選理事会にて審議、了承されました。

基本的には、２委員会配属ですが、理事と歴代会長は（クラブ管理委員会を除き）１委員会配属としております。
委員会によっては、動き出しますので、本日配布いたしました。よろしくお願い致します。

ニコニコボックス

担当：宮崎　正典君

田代 博之会長・富永 博美副会長・八重野 一洋幹事

皆さんこんにちは。めっきり暖かくなり過ごしやすくなりました。「春」といった感じですね。来月は釜山蓮山ロータリークラブの公式訪問です。韓国語での挨拶文を練習中です。本番途中、日本語に変えないように頑張ってみます。ニコニコもペースを上げたいと思います。会長５本、副会長５本、幹事２本、計１２本ニコニコします。

四元 清安会長エレクト

結婚記念日を３月３０日にひかえ、花束か何かくることを願っています。本日は会長エレクト研修セミナーの報告をします。面白くありませんので最後まで寝ないでください。

前田　眞澄次年度幹事

本日２０１２ -２０１３年度の組織図を配布させていただきました。次年度はこの体制で運営させていただきたいと思います。一生懸命頑張らさせていただく所存です。ご協力の程よろしくお願いします。

西村 浩輝君

本日１７時より山澄公民館で催される「能楽」に触れあう講座の参加よろしくお願いします。又本年１０月２９日（月）には、友枝雄人 能楽師による観月能が予定されています。能はまず見て体感なさってください。ありがとうございます。

牛島 義亮君

本年度クラブ奉仕委員長としてあと三ヶ月。親睦活動委員会の前田君の計画不足の事業でご迷惑をかけた分、ニコニコをさせていただきます。最後まで世話のやける親睦活動委員長です。

崎山 信幸君

先週の例会でニコニコを担当させていただきましたが、不手際があり報告いたします。その内容は、中央会で優勝された田雑豪裕君のニコニコを読んだ時、大枚３ツもいただきながら、そのことをスルーしてしまいました。大変申し訳ございませんでしたということで、ニコニコ致します。

宮崎 正典君

先日は素敵な結婚記念日のお花をいただきありがとうございました。その後は特になにもありません。

本日の合計	18,000 円
本年度の累計	603,000 円

本日の卓話

■2012－13年度PETS兼幹事エレクト研修ｾﾐﾅｰ報告■

四元 清安 会長エレクト

２０１２～２０１３年度
国際ロータリー会長　田中作治氏
日本人で３人目の国際ロータリーの会長





ＲＩテーマ「奉仕を通じて平和を」

平和という概念は、人によって、文化によって異なる。
ロータリーにおいて、奉仕とは、片手間にすることでも、たまに取り組んでみることでもありません。奉仕とは生き方です。

２０１２年～２０１３年度は平和が焦点、そして目標となりロータリアンの皆様には「奉仕を通じて平和を」もたらすため積極的に活動していただきたい。
ロータリーの中核にあるのは奉仕の力に対する信念。奉仕を通じて、私たちは違いに対して寛容になり、周囲の人に対して感謝の気持ちを抱くようになります。互いに対する尊重の念があれば、人々は平和に暮らすことができる。またロータリーの奉仕は、さまざまな形で平和を助長します。「奉仕を通じて平和を」を標榜するなら私たちは、自分たち、そして世界のために、さらなる平和へ向けて邁進していくことができる。

会長賞へのチャレンジ

地域社会で平和フォーラムを開催するか、平和に焦点を当てた奉仕プロジェクトを実施する。

クラブの強化・奉仕の増加・クラブの公共イメージの向上
２０１２年度～１３年度ロータリー世界フォーラムに参加する

・ベルリン（ドイツ）　国境のない平和
・ホノルル（ハワイ）　平和にいたる緑の道
・広島（日本）　平和はあなたから始まる

ＲＩ戦略計画

・クラブサポートと強化
・人道的奉仕の重点と増加
・公共イメージと認知度の向上

地区方針

①各クラブで、ＲＩテーマに沿った奉仕活動
　一つ以上実行しよう
②若い世代の育成につながることを考え、実行しよう
③表彰を出来るだけ多くしたいので積極的な応募を
④東日本大震災の支援を継続しよう
⑤会員増強の目標純増２名以上
⑥ロータリー財団への年次寄付目標
　一人平均１００ドル
⑦米山奨学会への寄付目標
　一人平均　年間１６０００円



前田 眞澄 次年度幹事

１．ガバナーエレクト
　福元 裕二　氏（佐賀北ＲＣ）
国際ロータリー会長エレクト 田中作次氏のメッセージビデオを視聴後２０１２－２０１３年度国際ロータリーテーマ「奉仕を通じて平和を」の解説、説明がありました。

それを基本理念においた地区として７つの地区方針

①各クラブでＲＩテーマに沿った奉仕活動、良いことを１つ以上実行しよう
②若い世代の育成につながる事を考え、実行しよう
③表彰をできるだけ多くしたいので積極的な応募を
④東日本大震災の支援を継続しよう
⑤会員増強の目標　純増２名以上（高い目標を掲げよう）
⑥ロータリー財団への年次寄附目標
　１人平均１００ド　ル（８，０００円／年間）
⑦米山將学会への寄附目標
　１人平均１６，０００円／年間
以上の方針について説明があり、補足として下記のことを話されました。

○①について各クラブにおいて何か１つでいいので目的意識をもって達成して貰いたい。
○②について若い人を大切に育て、持っている能力を１００％出せる人材を作っていきたい。
○③について地区には色々な表彰のシステムがある。多く応募をしていただきたい。また、ロータリアン以外でもいいと思う。ロータリーが橋渡しとして申請し、地域の人や団体を表彰してもいいのではないか。
○⑤･⑥･⑦は毎年　掲げられている項目。色んな活動をするには、会員数は必要である。
○ガバナーの「ガバー」はギリシャ語で舵取り（統治者）の意味、ガバナーはＲＩの方針や考え方をそれぞれのクラブに伝える橋渡しと各クラブがうまく運営しやすくし、活性化させることが仕事である。

会長エレクト・幹事エレクト研修セミナー

２００４－２００５年パストガバナー 栗林 秀雄氏（諫早北ＲＣ）による研修セミナーが「ロータリー善意と平和を築く為に世界規模で組織された職業人の集い」と題して１時間３０分間行われました。

ロータリアン以外で超我の奉仕を実践した人々として、コルベ神父、ゼノ修道士、北原怜子さんの紹介を織り交ぜての話の中で次年度 RI 会長　田中　作次氏の掲げる「奉仕を通しての平和」の考え方のレクチャーが主な内容でした。

次年度地区運営について

次年度地区幹事 古賀 久志氏（佐賀北ＲＣ）より組織・主要行事・主要日程・予算（案）について説明がありました。

特記する事は次項で、
○予算算定基礎会員数は、２．２２０名で作成する。
○各人頭分担金の総額は、前年と同額にしている。
○ＧＳＥ特別会計について今年度で廃止し、ＶＴＴへ移行していく。ＧＳＥ残高９，３９０（千円）は、ＶＴＴへ８００（千円）・ロータリー財団研修費へ５００（千円）・ロータリー世界平和フォーラム関係費へ３９０（千円）と配分したい。
以上の説明が有りました。

※注釈 ＹＴＴ（VOCATION TRAINING TEAM）
　職業研修チームの意味

ＳＡＡ：川崎 洋一君／音響：西村 明浩輝君
次回例会／４月５日１２：３０～
次回献立／花見弁当